

施策評価調書(1)

評価対象年度 令和2年度

めざす姿	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”
施策名	2 活力ある工業等の振興
施策関係課	(経済部)産業労働政策課・産業振興課

●施策の基本方針(目標)

高い技術力を活用した製品の高付加価値化や積極的なPRといった差別化を図る活動を支援し、ものづくり産業の振興を図ります。

●目標指標

指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査)			単位	%	指標の種別	成果
	目標値	現状値を上回る(令和2年度)		現状値	31.4(平成27年度)		達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値	33.6	32.5	29.9	32.8	40.5		
指標②	名称	従業者数(製造業)			単位	人	指標の種別	成果
	目標値	全国における伸び率を上回る(令和2年度)		現状値	22,242(平成25年度)		達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値	22,648(平成26年度)	22,987(平成28年度)	23,110(平成29年度)	22,866(平成30年度)	23,144(令和元年度)		
指標③	名称	製造品出荷額			単位	万円	指標の種別	成果
	目標値	全国における伸び率を上回る(令和2年度)		現状値	43,933,843(平成25年度)		達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値	46,756,629(平成26年度)	48,722,578(平成28年度)	46,648,670(平成29年度)	49,500,607(平成30年度)	53,281,300(令和元年度)		
指標④	名称				単位		指標の種別	
	目標値			現状値			達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値							
指標⑤	名称				単位		指標の種別	
	目標値			現状値			達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)		
	実績値							

	(単位:千円)	平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度決算額	令和元年度決算額	令和2年度決算額
事業額	事業費	19,991	14,061	9,791	10,913	12,096
	概算人件費	22,222	11,154	12,956	13,114	9,322
	総事業費	42,213	25,215	22,747	24,027	21,418

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	A	単位施策① 56	単位施策② 54	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	B			55.0	

施策評価調書(2)

評価対象年度 令和2年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① ものづくり産業のさらなる振興									
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (決算額)	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
32100101	工業振興事業	経済部 産業振興課	7,269	1,462	1,065	7,437	2,245	56	現状維持 で実施
			19,762	8,814	8,374	8,532	5,451		

単位施策名 ② 企業立地及び業務拡張等の支援									
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (決算額)	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
32200102	企業立地推進事業	経済部 産業労働政策課	12,722	12,599	8,726	3,476	9,851	54	現状維持 で実施
			2,460	2,340	4,582	4,582	3,871		

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和2年度

事業コード	32100101	事業名称	工業振興事業	事業区分	通常事業
担当	経済部	産業振興課	問い合わせ先	048-259-9019	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち” - 2 活力ある工業等の振興 - ① ものづくり産業のさらなる振興
根拠法令等	住工共生コミュニティ活動事業補助金交付要綱、新製品等開発試作費補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市内事業者や本市で製造業を営み、または営もうとする中小企業者で要綱に定める補助要件を満たす中小企業者	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	市内工業の振興及び本市産業の一層の活性化。	<ul style="list-style-type: none"> ・経済動向や支援ニーズに応じたセミナーの開催。 ・市内事業者の新製品開発等の支援。 ・市役所2階エントランスショーケース展示 	
令和2年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	<ul style="list-style-type: none"> ・住工共生コミュニティ活動事業補助金を交付した。 ・市役所2階エントランスショーケースに市産品を展示した。 	項目	実績
		住工共生コミュニティ活動事業補助金交付額	750,000
事業の成果【定性的評価】	市内工業の振興及び本市産業の一層の活性化が図られたとともに、経営基盤の強化に繋がった。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	鋳物技術講習会参加人数(延べ)			指標・目標値の説明(算定式)	講習会参加者の実績に基づき設定。				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	実績値・達成状況	126	達成	113	達成	0	未達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	07款	01項	02目	004細目	02細々目	工業振興事業			
年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
予算額(A)	1,364	10,655		5,381		5,380		5,381		
決算額(B)=(C)+(D)	1,065	7,437		2,245						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	1,065		7,437		2,245		5,380		
概算人件費(E)	8,374		8,532		5,451		5,451		5,451	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	1.06	0.00	1.08	0.00	0.69	0.00	0.69	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	9,439		15,969		7,696		10,831		10,832	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	新型コロナウイルス感染症の影響により鋳物技術講習会が開催できなかったため、今後の開催方法を鋳物技術委員会などで検討していく。	3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施
		5年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和2年度

事業コード	32200102	事業名称	企業立地推進事業			事業区分	主要な事業 政策宣言12
担当	経済部	産業労働政策課	問い合わせ先	258-1619	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 15 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち” - 2 活力ある工業等の振興 - ② 企業立地及び業務拡張等の支援
根拠法令等	川口市企業立地補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	事業者	事業者及び市民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	・民間事業者の事業用土地等需要に応えるため。(川口市土地バンク事業) ・産業の空洞化防止、既存企業への波及効果並びに雇用機会の拡大を目指すため(企業立地補助金)	・市保有地の活用や民間団体との連携により、事業者の立地促進を図る。(川口市土地バンク事業) ・市内において新たに事業を開始または事業拡張のために一定規模以上の新設・増設を行う製造事業者に対し補助金を交付する。(企業立地補助金)	
令和2年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	・関連する団体のHPに川口市土地バンク事業へリンクするバナー広告を掲載 ・企業立地補助金の申請があった企業に対して、精査の結果補助金を交付	項目	実績 単位
		バナー広告の掲載	3 件
		企業立地補助金の交付	9 件
事業の成果【定性的評価】	企業の立地促進を図ることで、市内経済の活性化につながった。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	企業立地補助金の交付件数			指標・目標値の説明(算定式)	固定資産税等相当額補助金および貸工場賃借料相当額補助金における予算要求件数の80%	
	単位	件	指標の種別	活動			
	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	実績値・達成状況	12	10.40	8	12.80		
	実績値	10	未達成	6	未達成	9	達成
指標②	名称	土地バンク事業バナー広告の掲載件数			指標・目標値の説明(算定式)	各関連団体のHPにバナーを掲載した件数	
	単位	件	指標の種別	活動			
	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	実績値・達成状況	1	達成	3	達成	3	達成

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	07款	01項	02目	002細目	09細々目	企業立地推進事業			
年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
予算額(A)	12,028	5,686		13,819		20,950		20,950		
決算額(B)=(C)+(D)	8,726	3,476		9,851						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	8,726		3,476		9,851		20,950		
概算人件費(E)	4,582		4,582		3,871		4,661		4,661	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.58	0.00	0.58	0.00	0.49	0.00	0.59	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	13,308		8,058		13,722		25,611		25,611	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	新たに工場を設置する事業者へのさらなる周知方法を検討するとともに、事業者にとって利用しやすい制度となっているか見直しを行う。	3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施
		5年度	現状維持で実施